

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年7月23日

「動脈硬化病変における脂質関連因子とその意義の検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5234
研究課題名	動脈硬化病変における脂質関連因子とその意義の検討
所属(診療科等)	信州大学医学部分子病態学教室
研究責任者(職名)	沢村達也(教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日
研究の意義、目的	いわゆる悪玉コレステロールの代表である変性リポ蛋白質や血中因子が生体反応に及ぼす影響を明らかにすることを目的とした研究に試料を用いることで、動脈硬化などの様々な疾患の病態解明に貢献すると考えられます。
対象となる方	2016年1月1日～2021年6月30日までの期間に当院を受診された方で、動脈硬化症や動脈硬化性疾患の医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	外科的処置・手術により採取され当院に保管されている組織片とその臨床情報(診断名、年齢、性別、身体所見など)
研究方法	動脈硬化病変組織に集積する分子を免疫染色法により検出し、病態との関わりを調べます。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 沢村達也 信州大学医学部分子病態学教室 教授 電話: 0263-37-2595

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。